

教員免許状取得のための基礎資格と大学で修得することを必要とする最低単位数

免許状の種類	基礎資格	教育の基礎的理解に関する科目	教科及び教科の指導法に関する科目	大学が独自に設定する科目
高等学校教諭一種	学士の学位を有すること	23	24	12

注1) 「教育の基礎的理解に関する科目」：下表の科目または次ページ以降の「教科及び教科の指導法に関する科目」（「工業科教育法Ⅰ」「工業科教育法Ⅱ」を除く）から、必要単位数を修得すること。

注2) 「教科及び教科の指導法に関する科目」：次ページ以降を確認すること。

注3) 「大学が独自に設定する科目」：「教育の基礎的理解に関する科目」または「教科及び教科の指導法に関する科目」から必要単位数を修得すること。

注4) 上記の表に示すもの他に、免許法施行規則第66条の6に定める科目として、「日本国憲法」（2単位）、「体育・健康科学理論」（1単位）、「体育・健康科学実習」（1単位）の修得を必要とする。「英語ⅠA」、「英語ⅡA」、「英語ⅠB」、「英語ⅡB」から2単位および「情報活用」（2単位）の修得を必要とする。

教育の基礎的理解に関する科目

施行規則に定める科目区分等			工学部における該当授業科目名	
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	開設授業科目	単位数
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原論	2
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職概論	2
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育制度論	2
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育基礎論	1
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論	1
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導に関する科目	総合的な学習の時間の指導法	8	総合的な学習の時間及び特別活動の指導法	2
	特別活動の指導法			
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		教育方法・技術論	2
	生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導論	2
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		学校教育相談	2
教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法				
教育実践に関する科目	教育実習	3	事前・事後指導	1
	学校体験活動		教育実習（高校）	2
	教職実践演習	2	教職実践演習	2
合計 最低修得単位数				23

- 教育実習について：
  - 4年次前期に実習校で行う。
  - 真に教育職につく意志のある者で3年次後期までに次の条件を満たしていること。
    - 教科及び教科の指導法に関する科目を最低修得単位数の3分の2以上を修得済であること。
    - 教育の基礎的理解に関する科目を4年次開講科目以外は、すべて修得済であること。
    - 「日本国憲法」を修得済みであること。
- 教職実践演習について：
  - 教職課程の総まとめの科目として、当該科目の履修期において、教育実習を含め、教員免許状取得の所要単位を修得または修得見込みであること。
  - 教職課程履修カルテを作成し、各年次で履修状況や知識技能の獲得状況の確認を得ていること。
- 「工業」免許状取得の場合：
 当分の間、教育の基礎的理解に関する科目等の単位は、教科に関する専門的事項（免許法施行規則第5条第1項表備考第六号）に関する科目の単位数をもって代えることができる。

## 教科及び教科の指導法に関する科目

下記に記載する開設授業科目から必要単位数を修得すること。所属プログラム以外の開設授業科目から修得することも可。  
○は一般的包括的な内容を含む科目

### 機械工学プログラム

教育職員免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目			
	授業科目	単位数		
		必修	選択・選必	
工業の関係科目	○工学概論	2		
	応用数学Ⅰ及び演習A&B		2	
	応用数学Ⅱ及び演習A&B		2	
	フレッシュマンセミナーⅠ		1	
	フレッシュマンセミナーⅡ	1		
	○機械製図A&B	1		
	○機械工作実習A&B	1		
	機械力学基礎及び演習A&B			
	機械設計工学A&B		2	
	生産工学Ⅰ		2	
	機械制御工学基礎及び演習A&B		3	
	○機械工学実験	1		
	応用機械設計	2		
	電気電子工学基礎		2	
	○創造機械設計	2		
	材料力学		2	
	弾性力学		2	
	機械材料学		2	
	機械力学		2	
	計測工学		2	
	機械制御工学		2	
	メカトロニクス		2	
	ロボット工学		2	
	3次元CAD基礎		2	
	機構学		2	
	工業熱力学		2	
	流体力学		2	
	熱機関		2	
	流体機械		2	
	○数値計算とプログラム	2		
	職業指導	○職業指導	2	
	各教科の指導法	工業科教育法Ⅰ	2	
		工業科教育法Ⅱ	2	

### 電気電子工学プログラム

教育職員免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		
	授業科目	単位数	
		必修	選択・選必
工業の関係科目	○工学概論	2	
	○半導体工学	2	
	○電気エネルギー工学Ⅰ	2	
	応用数学Ⅰ及び演習	3	
	○コンピュータ工学	2	
	応用数学Ⅱ及び演習	3	
	アナログ電子回路	2	
	電気機器学Ⅰ	2	
	通信工学	2	
	制御工学	2	
	電子材料工学		2
	光エレクトロニクス		2
	電気機器学Ⅱ		2
	電気エネルギー工学Ⅱ		2
	パワーエレクトロニクス		2
	高電圧・プラズマ工学		2
	システム制御工学		2
	プログラム基礎と演習		2
	デジタル電子回路		2
	電波工学		2
	システム工学		2
	LSIシステム設計		2
	光通信工学		2
電気電子設計製図		2	
職業指導	○職業指導	2	
	工業科教育法Ⅰ	2	
各教科の指導法	工業科教育法Ⅱ	2	

教科に関する専門的事項

## 教科及び教科の指導法に関する科目

下記に記載する開設授業科目から必要単位数を修得すること。所属プログラム以外の開設授業科目から修得することも可。  
○は一般的包括的な内容を含む科目

### 海洋土木工学プログラム

教育職員免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目			
	授業科目	単位数		
教科に関する専門的事項	工業の関係科目	必修	選択・選必	
		○工学概論	2	
		材料力学基礎	2	
		工業数学および演習 I	3	
		構造力学	2	
		○水理学 I	2	
		○建設材料学	2	
		工業数学および演習 II	3	
		○土質力学 I	2	
		水理学 II	2	
		○測量学	2	
		測量実習	1	
		土質力学 II	2	
		海岸環境工学	2	
		沿岸環境学	2	
		構造解析学	2	
		コンクリート構造設計学	2	
		海岸防災工学	2	
		構造力学演習		1
		土質力学演習		1
		水理学演習		1
		構造解析学演習		1
		コンクリート構造設計学演習		1
		海洋コンクリート工学	2	
		土木計画学	2	
		環境汚染制御	2	
		流域保全工学	2	
		耐震工学	2	
		合成構造システム工学	2	
		プログラミング演習	1	
		海洋建設工学実験 I	1	
		海洋建設工学実験 II	1	
	海洋建設工学実験 III	1		
海工学実験	1			
職業指導	○職業指導	2		
各教科の指導法	工業科教育法 I	2		
	工業科教育法 II	2		

### 化学工学プログラム

教育職員免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目			
	授業科目	単位数		
教科に関する専門的事項	工業の関係科目	必修	選択・選必	
		○工学概論	2	
		化学工学量論	2	
		○移動現象I	2	
		○基礎物理化学	2	
		○移動現象II	2	
		反応速度論	2	
		分離工学	2	
		化学工学セミナー	2	
		環化工演習	1	
		化学工学数学	2	
		化学工学プログラミング	2	
		化学プロセス工学	2	
		反応工学	2	
		○化学工学総論I	2	
		粉体工学	2	
		化学工学実習	2	
		化工熱力学	2	
		機器分析基礎	2	
		化学工学実験	4	
		無機化学基礎	2	
		有機化学基礎	2	
	無機化学	2		
職業指導	○職業指導	2		
各教科の指導法	工業科教育法 I	2		
	工業科教育法 II	2		

## 教科及び教科の指導法に関する科目

下記に記載する開設授業科目から必要単位数を修得すること。所属プログラム以外の開設授業科目から修得することも可。  
○は一般的包括的な内容を含む科目

### 化学生命工学プログラム

教育職員免許法施行規則に定める科目区分		左記に対応する開設授業科目		
		授業科目	単位数	
工業の関係科目	必修		選択・選必	
	○工学概論	2		
	○フレッシュマンセミナー	2		
	○基礎化学	2		
	○有機化学基礎	2		
	○物理化学基礎	2		
	○物理化学 I	2		
	有機化学 I	2		
	有機化学 II	2		
	○物理化学 II	2		
	○化学生命工学実験	3		
	○化学情報分析実習	3		
	化学生命工学セミナー I	2		
	有機化学 III			2
	職業指導	○職業指導	2	
各教科の指導法	工業科教育法 I	2		
	工業科教育法 II	2		

### 情報・生体工学プログラム

教育職員免許法施行規則に定める科目区分		左記に対応する開設授業科目		
		授業科目	単位数	
工業の関係科目	必修		選択・選必	
	○工学概論	2		
	確率統計序論	1		
	応用数学 I	2		
	応用数学 II	2		
	プログラミング言語 I 及び演習	3		
	離散数学と論理回路	2		
	プログラミング言語 II 及び演習	2		
	工学倫理	2		
	情報理論	2		
	情報セキュリティ	2		
	生体インターフェイス	2		
	エンジニアリングデザイン	2		
	計算機工学			2
	アルゴリズムとデータ構造			2
電気電子回路			2	
人工知能			2	
オペレーティングシステム論			2	
ソフトウェア工学 I			2	
計算機ネットワーク			2	
ソフトウェア工学 II			2	
メディア処理			2	
職業指導	○職業指導	2		
各教科の指導法	工業科教育法 I	2		
	工業科教育法 II	2		